



# ねっとわーく広報

第 4 号



山々の緑も色濃い季節となり、水の流れに涼しさを感じるこの頃、構成員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。麦の刈取りや田植も無事に終わり、農繁期の勢いを感じています。猛暑のおり夏風邪などお召しになりませぬよう、ご自愛ください。皆様の益々のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

## ネットワーク大津(株) 4, 5, 6月の主な行事

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| 4/1 西本明梨 大学卒新規採用   | 5/18 作業委託管理費の支払(耕畜連携、団地等精算) |
| 4/3 農作業委託料金精算の新精算方法の導入承認   | 5/21~27 大麦収穫                |
| 4/11・21 SGS・TMR 検討会  | 5/29~31 育苗播種作業              |
| 4/14 作業委託管理費の支払(大豆精算)  | 5/31~6/5 小麦(ミナミノカオリ)収穫      |
| 4/18 赤カビ防除 4/28 終了   | 6/3 小麦(農研小麦 1 号)収穫          |
| 4/28 オペレーター研修  | 6/5 29 年度オペレーター登録申込書の取りまとめ  |
| 5/10 牛蒡収穫試験  | 6/17~29 田植え                 |
| 5/11~ 牛蒡収穫   | 6/29 園児・児童参加による田植え体験        |
| 5/12 ドローン実演会   |                             |
| <u>視察研修受入</u> 6/30 宮崎県あさばた地区農用地利用改善団体                                  |                             |
| 会議 4/3・5/1・5/18(臨時)・6/5 定例取締役会議 4/24・5/16(機械班)・6/26 班長会議 6/7 機械施設整備委員会 |                             |
| 6/22 大規模集落営農法人と TMR センター、畜産農家の連携型 TMR による低コスト飼料供給の実証研究に係る推進会議          |                             |
| <u>未来税務会計事務所月次監査</u> 4/25・5/25・6/21                                    |                             |

くまさんの力	(1,012 箱)
やまだわら	(229 箱)
ヒヨクモチ	(75 箱)
あきまさり	(2,173 箱)
ミナミユタカ	(419 箱)
夢あおば	(3,909 箱)
夢あおば密苗	(140 箱)
総 生 産 数	(計 7,957 箱)



産地パワーアップ事業を用いた育苗ハウスの施工が完了しました。これにより水稻育苗播種作業を 5 月 29 ~ 31 日に予定通り無事行うことが出来ました。本年は過去最多数の受注を

承り、その数は 6 品種合合わせ 7,957 箱にものぼり、その内育苗ハウスへの

収納は 3,376 箱となりました。今回は稻作の省力化・低コスト化を目的として試験的に夢あおばの密苗も行いました。最終日が小麦刈取り開始

日と重なつてしまい、駆け足での播種作業となりましたが、作業員の皆様の協力もあり滞りなく育苗播種を終わらせることが出来ました。作業員の方々大変お疲れ様でした。

## 育苗ハウスでの水稻育苗開始



## 農作業委託料金の精算方法について

個別精算からプール精算に移行しているなかで集落の問題点として管理不足の作付者が原因でプール精算したくないと言う意見が聞かれました。これは収穫の際、管理不足の作付者または管理不足の圃場のみ集落とは別の個別荷受けで対応できます。しかし複数回ある耕起・中耕培土・防除等の農作業不足者と十分な管理者で不公平が出ているが今のところ差別化が出来ていません。この対策として農作業の差別化をとる精算方法が決定しました。

今回決定しました精算方法は以下の農作業委託料をまずは作付者が会社へ支払い、農作業台帳の構成員作業分「作業日と押印」を会社が農作業料金で支払う方法をとります。

(例: 大豆精算の明細書)

収入の部	大豆	耕起(麦刈後)作業代	¥30,000	←②作付者が農作業した分を委託料として会社が支払う
	大豆	耕起(播種前)作業代	¥30,000	
	大豆	播種作業代	¥20,000	
	大豆	中耕培土(1回目)作業代	¥20,000	
	大豆	中耕培土(2回目)作業代	¥0	
	大豆	防除(1回目)作業代	¥0	
	大豆	防除(2回目)作業代	¥0	
	大豆	収穫作業代	¥0	
支出の部	大豆	耕起(麦刈後)作業代	¥30,000	←①農作業料金として作付者が会社へ支払う
	大豆	耕起(播種前)作業代	¥30,000	
	大豆	播種作業代	¥20,000	
	大豆	中耕培土(1回目)作業代	¥20,000	
	大豆	中耕培土(2回目)作業代	¥20,000	
	大豆	防除(1回目)作業代	¥20,000	
	大豆	防除(2回目)作業代	¥20,000	
	大豆	収穫作業代	¥60,000	

### 導入する作物の農作業

大豆

農作業		
耕起	稻刈後	
	播種前	
播種		
中耕培土	1回目	
	2回目	
防除	1回目	
	2回目	
収穫		

中耕培土は除草剤散布で対応できる場合がある為、除草剤散布1回を中耕培土1回とみなすことができる事とする。

防除はその年の害虫状況により取締役会議に諮り変更ができるものとし、基本2回とする。

麦

農作業		
耕起	稻刈後	
	播種前	
播種		
除草剤散布		
麦ふみ	1回目	
	2回目	
赤カビ消毒散布		
収穫		

集落によっては除草剤散布の代わりに中耕培土を行う。作業を合わせて基本3回とする。

主食用米

農作業		
耕起	荒田	
	代かき	
田植		
防除	1回目	
	2回目	
除草剤散布		
収穫		

飼料用米

農作業		
耕起	荒田	
	代かき	
田植		
防除	1回目	
	2回目	
除草剤散布		
収穫		

### (注意事項)

※収量確保の為、最適期に作業してもらう事。

※作業していないものには作業してもらう事。作業していない農作業不足者には料金は支払われない。

※臨機農作業は台帳の農作業委託「○」で農作業料金を徴収する従来の方法です。

## 麦刈り



5月21日から27日まで大麦を、31日から6月9日まで小麦の刈取りを行いました。大麦の刈取りは前半晴天に恵まれましたが天気が崩れたこともあります。新生した南部カントリーでの荷受けでは菊陽からの受け入れも含め、とても混雑した模様でした。そのような中で荷降ろし時に不慮の事故が発生したこともあり、作業員はより安全意識を高め作業に取り組みました。

## オペレーター研修会



### 麦間直播試験

3月に本年で三度目となる麦間直播に挑戦致しました。今回、県の振興局等の指導のもと前回の反省点などもふまえたうえで細かく記録、調整をしていきました。播種をしながら事前の準備など、まだ

まだ課題が残る結果となりましたが、今後の成長をゆっくりと見守つていきたいと思います。



4月28日、ヤンマー・アグリソリューションセンターオペレーター研修を行いました。JA、アグリジャパンの指導のもと、12集落47名のオペレーターが参加し、事故防止のための農作業安全講習や、コンバインの点検を行いました。

## 田植え



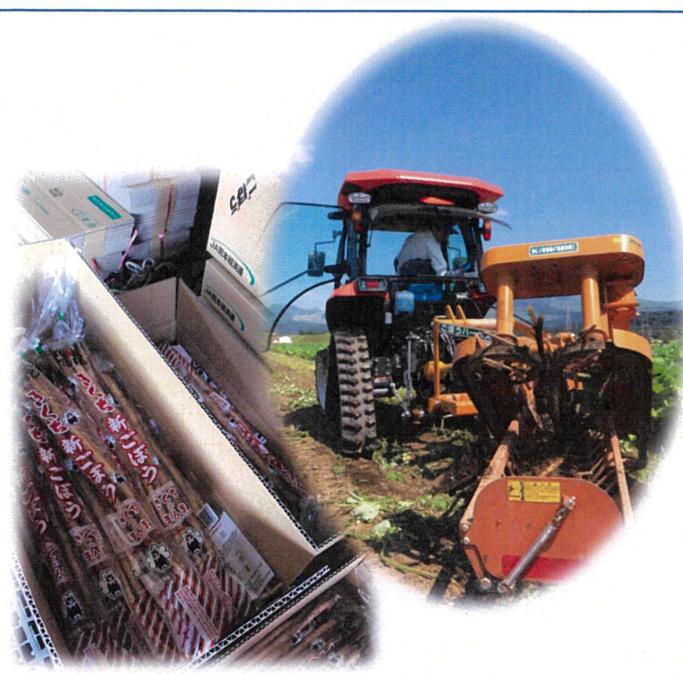
空梅雨の影響は水張りや代掻きにも大きな影響を与えたが、綿密な計画の基、作業は滞りなく進みました。



6月17日から29日まで田植えを行いました。本年は育苗管理において被覆材の性能と天候が上手く合致せず、数箱ほど発芽不調が出てしましたが、その後の管理を徹底することでどうにか田植えまでに間に合わせることが出来ました。空梅雨の影響もあり、晴天の下で苗運びや田植作業は夏の訪れを感じさせるものとなりました。

## 牛蒡収穫

5月、6月と2回に分け牛蒡の収穫を行いました。除草作業の遅れから5月に行つた収穫では成長しきれていない小振りな牛蒡が多数を占めていましたが、麦刈りを挟んだ2回目の収穫では大変良く成長した牛蒡を出荷することができました。今回の出荷では新たに牛蒡の重量選別機を導入し、サイズ別に選別した牛蒡を丁寧に梱包し箱詰めを行いました。今回、菊池の水田牛蒡農家へ実際に赴き見学、質問等を行い、選別・梱包作業の参考にさせていただきました。様々な作業が重なり6月中での終了とはいきませんでしたが、牛蒡の更なる成長を期待し7月の収穫へ臨みたいと思います。



## 注意事項・報告事項

平成29年5月24日

各位

南部カントリーエレベーター  
利用組合長 宮原 隆之

### 荷受時の安全確保について

標記の件につきまして、麦の荷受作業中に事故が発生しましたので、作業の安全確保の為次の対応策にご協力をお願い致します。

#### 対応策

- ①受付・サンプル採取時に車を停止された後、スタッフの指示なしに車を発進されないで下さい。
- ②ロープ等の取り外しは各自にてお願いします。
- ③フレコン作業時、車の荷台に登らないで下さい。  
(車より離れて下さい。)
- ④投入ホッパーには、近づかないで下さい。

※スタッフの指示に、従っていただきますようお願い致します。

お問い合わせ先  
南部カントリー  
TEL096-293-7710

### 今後の予定

7/15～25 大豆播種

8月上旬 農作業委託契約書の取りまとめ

8月上旬 水稲1回目防除

8月中旬 大豆1回目防除

8月下旬 水稲2回目防除

### 毎月 第1月曜日 定例取締役会議

9/4 定時株主総会(火の国ハイツ)

9月 オペレーター研修会

9月上旬 大豆2回目防除



[お問い合わせ先] ネットワーク大津株式会社 熊本県菊池郡大津町陣内 427

TEL 096-285-4080 FAX 096-285-4909

HP <http://www.network-ozu.com>

発行責任者: 徳永浩二

広報責任者: 國武誠司・右田哲章